

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	思わず乗ってみたいくなる！来て見て触れて！小海線とおき事業
事業主体 (連絡先)	小海線沿線地域活性化協議会 (北杜市 産業観光部 観光課 ) TEL:0551-42-1351)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり (1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,718,770 円 (うち支援金：2,175,000 円)

### 事業内容

#### 1. 小海線沿線地域のモデルコースの造成

実施日：平成30年6月10日～平成31年3月28日

内 容：

小海線を使った小海線沿線地域を巡るモデルコースの造成を行った。駅周辺を巡るコース(21コース)や、外国人観光客をターゲットとした、酒蔵や城、美術館を巡るロングコース(9コース)などを造成し、小海線のファンサイトへの掲載や、パンフレットに掲載し周知を図った。

小海線沿線をPRする上で、これまで点で紹介することの多かった観光スポットを線で結ぶことによって、小海線を使った具体的な旅の提案を行うことができた。

#### 2. 本当は教えたくない！小海線ビューポイント発掘

実施日：平成30年7月27日～11月30日

内 容：

「乗りたいくなる」「訪れたいくなる」ような小海線の魅力が伝わる写真を募集するフォトコンテストを夏と秋2回に分けて実施した。フォトコンテストはインスタグラムを活用し、ポスター、チラシを沿線駅や、車両内、沿線自治体の観光案内所に設置し、周知を行った。

応募総数は、夏865点、秋460点であり、一般の観光客の方より、電車を撮影することを目的とした列車ファンの方の投稿が多い傾向にあり、電車ファンの方がインフルエンサーとなり、沿線の魅力を発信していくことに繋がった。

今回、投稿の多かった撮影スポットについては、「小海線のおすすめ撮影スポット」としてパンフレットに掲載し、列車と沿線の景色を写真撮ることを目的とした新たなモデルコースの造成を行うことができた。



【WEBに掲載のモデルコース】



【作成したパンフレット】



【フォトコンテスト周知ポスター】

## 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

### ① 小海線沿線地域のモデルコースの造成について

ファンサイトの情報の充実、またWEBページへの誘導QRコードを掲載したパンフレットの作成をしたことで、今後のWEBを中心とした情報発信、並びにファンサイト活用したアクセス解析の土台作りを行うことができた。また、沿線地域の楽しみ方をモデルコース等で提案することにより、これまで目的地までの通過点だった地域にも着地型観光の可能性が広がり、より広域的なPR強化が図れた。

### ② 本当は教えたくない！小海線ビューポイント発掘

小海線を利用する観光客の他、通勤通学で日常的に小海線を利用している沿線地域の住民等、幅広い層から、あなただけが知っている小海線沿線の風景を投稿してもらった目的であったが、電車ファンの方からの投稿が多い結果となった。電車ファンの方がインフルエンサーとなり、沿線の魅力を発信していくことに繋がった。また、フォトコンテストを開催したことで、ファンサイトへのアクセス数の増加に繋がった。

## 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度、モデルコースの造成や、魅力ある写真の収集を行うことができたため、来年度以降は、これらの情報を活用したWEBによる情報発信を行い、訪日外国人等のより一層の誘客を図る。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

## 【目標・ねらい】

- ①小海線の認知度向上
- ②県内外に向けた魅力の発信
- ③沿線地域の観光誘客

## ※自己評価【 C 】

### 【理由】

計画していた事業は概ね実施することができたが、実施期間に遅延が生じてしまった。フォトコンテストについては、より広い層から応募してもらえるよう、改善の余地がある。